

テレワークのセキュリティ大丈夫ですか？

WatchGuard AuthPoint

リモートアクセスのなりすまし対策

- スマホを用いた強力なユーザー認証
- 簡単に導入できるクラウド認証サービス

WatchGuard AuthPointは、多要素認証 (MFA) とシングルサインオン (SSO) を提供するクラウドベースのセキュリティサービスです。認証プラットフォームをクラウド上に設置しサービスとして提供するので、オンプレミスにおける構築、管理が軽減されます。認証要素にはスマホを採用しているため、ハードウェアトークンを所持したり管理したりする煩わしさがありません。ユーザーはスマホに転送された認証要求を確認するだけ、ユーザーに負担をかけずに強力ななりすまし対策を実現します。



AuthPoint



狙われています！



国が基本対策とする多要素認証

総務省 テレワークセキュリティガイドライン

基本対策事項として、テレワーク勤務者が社内システムにアクセスするためのユーザー認証について、**多要素認証**等の技術的基準を明確にすることを求めています。

<多要素認証>

パスワード、所有物、バイOMETRICS等の認証要素を複数組み合わせる認証方式

AuthPointモバイルアプリ



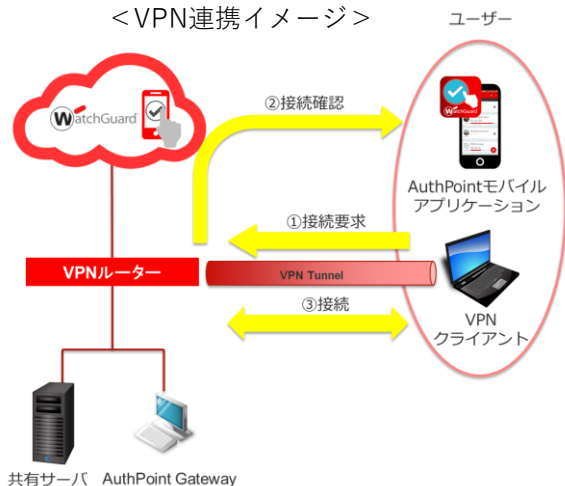
常にユーザーの手元にあるスマホは、認証要素として大変強力です。「AuthPointモバイルアプリ」のインストールにより、そのスマホがセキュリティトークンになります。アプリに登録される「モバイルデバイスDNA」がユーザーとスマホを紐付け、ユーザーを一意に特定します。

AuthPointモバイルアプリは、3つの認証方式を提供します。

- プッシュメッセージ
- QRコード
- ワンタイムパスワード

ユースケース

<VPN連携イメージ>



リモートアクセスVPNの認証強化

VPNルーターと連携してリモートアクセスの認証を強化します。VPN接続の確認はクラウド上の認証プラットフォームを経由してスマホに届きます。スマホのメッセージを承認すればVPN接続が実行されます。

VPNルーターは、WatchGuard FireboxをはじめとしてRadiusサーバを用いたVPN認証が可能な製品であれば連携が可能です。

<クラウド連携イメージ>



Web会議等クラウドサービスSSO

WatchGuardが提供する認証ポータルと貴社利用のクラウドサービスを連携することにより、複数サービスへのシングルサインオン（SSO）が可能になります。

テレワーク導入が進む中、Web会議の利用も急増していますが、AuthPointの多要素認証が会議に機密性を与えます。

PCログインの認証強化

PCログインの認証強化にもご利用可能です。

- オンライン認証／オフライン認証
- AuthPointエージェントをPCにインストール

サービス料金

ユーザ	1年版	3年版
5~250	4,680円	11,050円

- サービスは年間サブスクリプションで提供します。
- 251ユーザー以上のユーザー単価は、お問い合わせください。
- 金額に導入支援サービスは含みません。ご希望されるお客様にはお見積り申し上げます。
- 金額に消費税は含みません。

菱洋エレクトロ株式会社

【問い合わせ先】

ソリューション事業本部 ソリューション第1ビジネスユニット

TEL 03-3546-5033

watchguard_info@ryoyo.co.jp